

死亡労災事故が続発 墜落・転落が最多 安全意識の低下・安全教育不足が原因 労働局長が防止対策緊急要請

2016年3月15日(火)7時55分

埼玉県内の今年の労働災害による死者数が、2月末時点で前年同期を6人上回る9人に上ったことが14日、埼玉労働局のまとめで分かった。同局は7日、同局長名で災害防止団体など107団体に対し、**防止対策の徹底**を緊急要請した。28年は1月6人、2月3人とハイペースで推移。

内訳は「**墜落・転落**」が4人で、「**爆発**」「**飛来・落下**」が各2人、「**交通事故**」1人。業種別では製造業3人▽建設業2人▽**陸上貨物運送事業**、商業、ビルメンテナンス業、産業廃棄物処理業1人だった。

要請文書では、労災の多発要因を安全担当者の世代交代による**安全水準の低下**や、経験の浅い労働者に対する効果的な**安全衛生教育の不足**などと指摘している。

◆もしも…のときは…**まず、救護**◆

- 一時停止は…**二度停止**
- 車間距離は…**前車から4秒間**
- 前車発進から…**2秒後に発進**

交差点 信号が、「青」に変わった！
チョット待て！ もう一度、安全確認しよう

バック時は、一度の確認だけでなく、**もう一度確認**しましょう

車間距離を十分に！ **滑って、追突**を未然に防止

「ヒヤリ」は、事故の「予兆」！
「安全確認」で、危険な「まさか…」を根絶！

- ◆運転手は、「**油断禁物**」
- ◆**スピード**の出し過ぎ
- ◆**前方不注意**

旭川 国道12号 路面凍結

反対車線に**飛び出し…大型トラックと正面衝突、重体**

3月14日(月)11時53分

14日午前7時前、旭川市の国道12号で、乗用車が中央分離帯を乗り越えて**反対車線に飛び出し、大型トラックと正面衝突**しました。この事故で、乗用車を運転していた20代の男性が全身を強く打って**意識不明の重体**です。警察によりますと、事故当時、**路面は凍結**していたということです。また、乗用車を運転していた男性が**助手席側で車体に挟まれた状態**で見つかっていることなどから、警察は男性が**シートベルトをしていなかった**可能性があるとして調べています。

交差点 信号待ちで停車していた路線バスにトラック追突、2人軽傷

2016/03/14 09:12

13日午後6時10分ごろ、秋田県の国道交差点で、会社員男性(55)のトラックが、**信号待ちで停車中の路線バスに追突**した。トラックの男性が右膝、バスの男性運転手(59)が首に軽傷を負った。バスの乗客1人にけがはなかった。

横断中の男性死亡、助けようとした男性もはねられけが

2016/02/23

22日午後8時50分ごろ、熊本県で国道を横断中の男性が乗用車にはねられ、さらに**助けようと駆けつけた男性も軽トラックにはねられ**ました。この事故で最初にはねられた男性が**死亡**しました。

気付いた時には、間に合わなかった 横断中の男性、はねられ重体

[2016/2/24 1:10]

23日、熊本県の国道で、男性(65)が自転車で道路を横断中に軽乗用車にはねられた。男性は**意識不明の重体**。車を運転していた男性は、「自転車で**気付いた時には間に合わなかった**」と話している。

パンクで停車中のトラックに追突 車2台が衝突、炎上 男性2人重軽傷

2016年2月15日(月)17時41分

15日午前6時ごろ、福井県の北陸自動車道で、会社員男性(56)のトラックと会社員男性(64)の軽乗用車が衝突した。軽乗用車の男性が**鎖骨を折るなどし重傷**、トラックの男性は軽いけが。高速隊によると、**トラックのタイヤがパンクし、追い越し車線に横向きで停車**していたところに**後続の軽乗用車が衝突**した。2人や同乗者が降りた後、**2台とも炎上し全焼**した。原因を調べている。